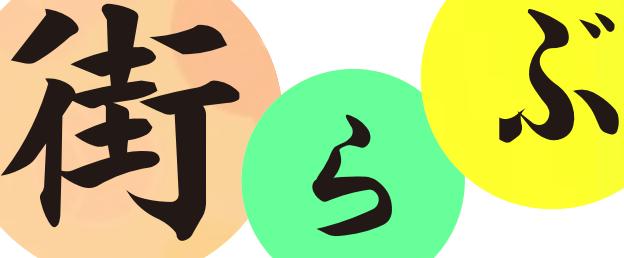


2022年2月



対象者：主に調布市深大寺北部地区

…深大寺東町全域、深大寺南町3～5丁目

配布チラシ：3,040枚

回答率：380枚/配布該当人口3,040世帯

(一戸建てと思われる世帯) 12.5%

実施期間：H30年11月15日～12月5日

回収方法：スーパートップでの投函、Fax、WEBサイト、Eメール

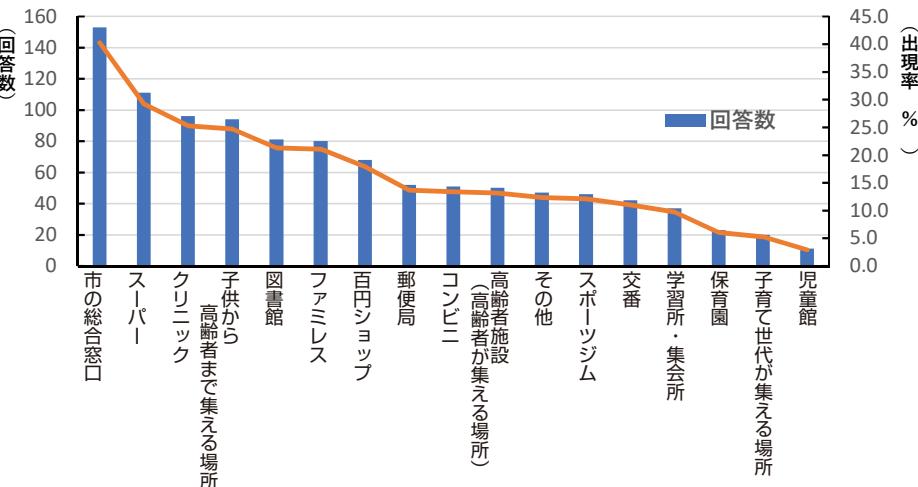
当まちづくりの会では、工学院大学建築学部まちづくり学科星研究所のご指導のもと、まちづくり意見交換会を3回開き、同時にアンケート調査も実施しました。その結果をお知らせします。

## 対象者



## 立地

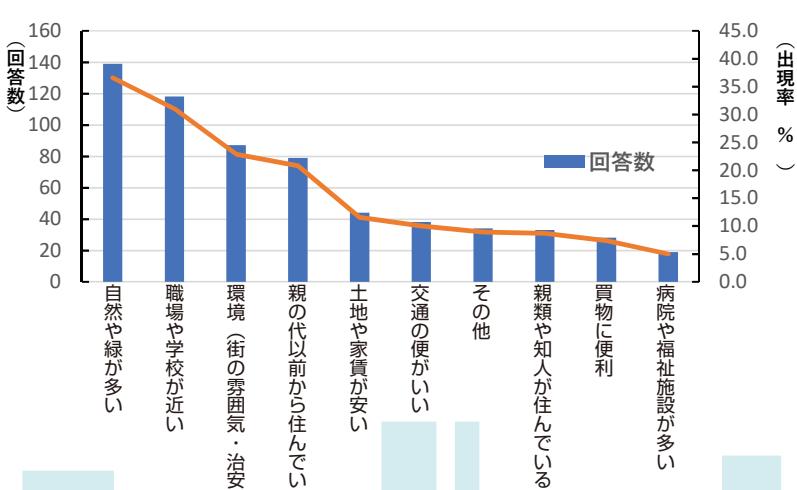
## 1 今後身近に立地を希望する施設は何ですか？



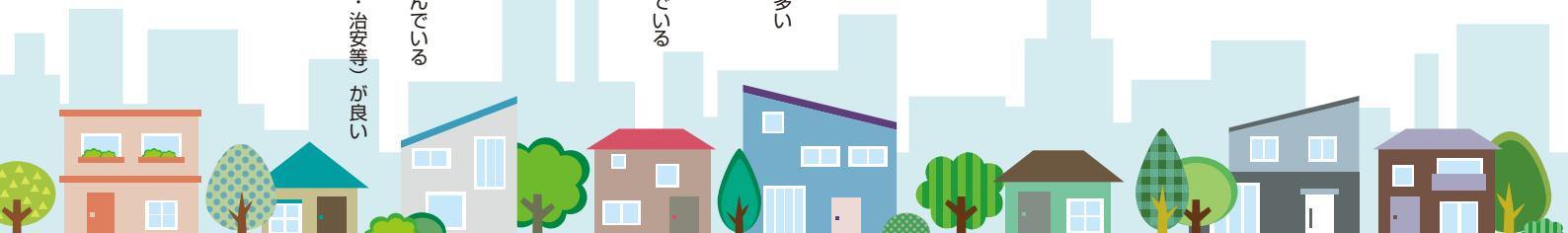
一番多かったのが、**市の総合窓口**でした。例えば、私達の街から市役所本庁舎へ戸籍謄本を取るために行くには駅から遠いためバスに乗って行かなければなりません。しかも市民課窓口は3月、4月などいつも慢性的に混んでいるからだと思います。その他、生涯学習センター（子どもから高齢者まで集まる場所、図書館・高齢者施設、学習所、集会所、子育て世代が集まる場、児童館）に含まれる施設の希望が多くありました。

## 理由

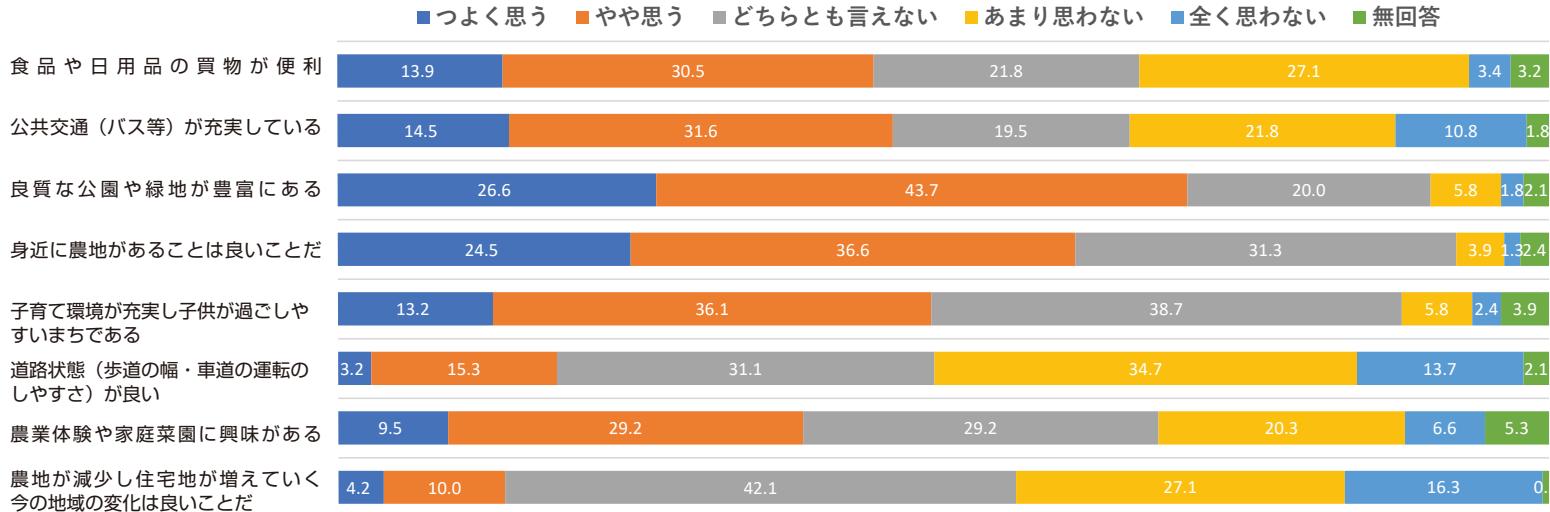
## 2 現在の居住地を選んだ理由はなんですか？



この問に対して、自然や緑が多い、**環境が良い**など多くの人が挙げています。この周辺は駅から遠く不便な事から、まだまだ緑が多く良い環境であることを多くの人が認めております。



### 3 現在のお住いの地域について、どのように感じていますか？



「つよく思う」、「やや思う」を足したものでみると、良質な公園や緑地、農地が身近にあるのは良いことである、子育て環境が充実し、子どもが過ごしやすいまちである、という点が上位を占めて、この地域は**環境に優しいまち**であることが大きな魅力となっています。



### まとめ

最後にこの街に住んでいる方々は良質な公園や緑地、農地が身近にあることによって駅から遠く高台にあるにもかかわらず環境が良いことに満足しています。その反面、市の総合窓口を始めとする生涯学習センター的な施設がないので希望する声が多数ありました。

私達の住む深大寺元町・北町・東町・南町だけで約3万人の人口があります。これは小さな市に相当する規模です。このため私達は、この街だけで暮らせるまち（コンパクトシティ）を目指して皆で活動しています。ご理解ご協力をお願い致します。

### ●発行元

#### 調布市北部地区まちづくり推進準備会

代表：富澤 貴（株式会社富沢造園）  
事務局：内野長治（内野長治税理士事務所）  
住所：東京都調布市深大寺東町3-16-2  
TEL：042-482-4014  
MAIL：machizukuri2017@hb.tp1.jp  
HP：<https://chofu-machidukuri.tokyo>

※公益財団法人東京都都市づくり公社より、まちづくり活動費の助成及び調布市都市整備部都市計画課より、調布市北部地区まちづくり推進準備会の認定を受けました。

### ●会の紹介

#### 私たちのまちづくりの歩み

2008年 有志による「へそづくりの会」発足  
2017年 会の名称を「調布市北部地区まちづくり推進協議会」に改称  
2018年 工学院大学建築学部まちづくり学科  
星研究室のご指導によりプロジェクト開始  
2020年 「調布市北部地区まちづくり推進準備会」に認定

※その間、住民との意見交流会やワークショップ、  
群馬県桐生市などへまちづくり見学会を実施

